

“豊泉家チーム経営 創新”

自立・自由度の高いチーム3役 創造の年2024

『全フェロ一年間所得5割増実現』

※フェロ一:豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という想いを込め、フェロ一と呼んでおります。

HCC TIMES



Vol.247
2024 1



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家
〒561-0881 大阪府豊中市中塚塚 3-2-1
TEL:0120-294-998
https://www.housenka.com/
編集: 広報戦略室 / 編集長 石倉慎也
2024.1.1 発行



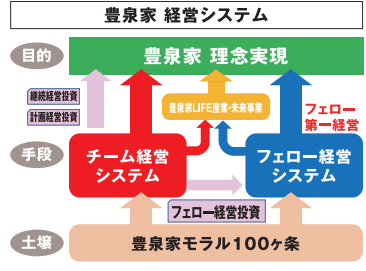
2006年7月 京セラ稲盛会長とモンゴルにて

新年あけましておめでとうございます。旧年中は公私とも、また物心両面で苦楽を共にしていただき誠に有難うございました。新年も倍旧のご指導(ご支援)ご厚情の程よろしくお願い申し上げます。本年西暦2024年(和暦令和六年)が豊泉家大家族会(HCC)豊泉家コミュニティクラブ会員の皆様方にとりまして健康康心で充実した幸多い年でありますよう衷心よりご祈念申し上げます。2019年12月に発生いたしました新型コロナウイルス感染症(COVID-19)パンデミックも昨年5月にWHOの緊急事態宣言の終了を受け本格的なアフターコロナ時代が始まりました。豊泉家グループは2020年10月よりCOVID-19と対峙いたし、3カ年に亘り総数13万人以上の人々に予防・

謹賀新年



医療・介護生活ドメインのサービスを提供してまいりました。救命第一にエッセンシャルワーカーとして3カ年休みななくグループ一丸となつて戦つてまいりました。振り返りますと、2017年1月号HCC TIMESに掲載いたしました地域包括ケアシステム豊泉家モデルがCOVID-19への挑戦で実現できました。医療と介護の連携によって要介護3以上かつ認知症の方々のコロナ感染者専用の大阪コロナ高齢者医療介護臨時センター(ほうせんか)を開設することができました。この経験を活かし、地域医療介護サービスとの統合による相乗効果を数多く刷新してまいりたいと思っております。又、本年で14回目を迎えます『新春豊泉家大家族会』も1月8日(月)成人の日に例年同様に中之島のリーガロイヤルホテル、光琳の間にて行います。昨年に引き続き皆様と対面で新年をお祝いさせていただきます。2023年のモットー「豊泉家フェロ一第1経営創新(全フェロ130000名2023030000名2023030000名2023030000名)物心両面「豊泉家全フェロ一物心両面しあわせを探究する」を不退転で「どれだけ強い信念でフェロ一を想うのか」に克己心で挑戦してまいります。さて、2024年のモットーを申し上げます。「豊泉家チーム経営創新」自立・自由度の高いチーム3役創造の年



2024.「全フェロ一年間所得5割増実現」といたしました。まずは、ヒストリーから申し上げます。2006年(平成18年)7月に、私と長男であり、一般財団法人SF豊泉家の田中崇博代表理事とモンゴル8000年祭イベントに参加いたしました時、偶然京セラ会長の稲盛和夫と夫婦と一緒になり、ウランバートルの草原のゲル(テント小屋)にて一泊を共にいたしました。日本に帰国して、二ヵ月後書店にて「アメーバ経営」発刊を見つけた速読いたしましたところ、私達が行っていた「チーム経営」に類似した内容でしたので、すぐに電話にて、コンサルティンクを申し込みました。(窓口責任者は当時京セラ副会長森田直行さん(現豊泉家グループ評議員)でした。)

立・自由度の向上に活用し、成長したフェロ一が顧客に最高のサービスを提供するサイクルを回し続けてまいりました。その中心を担うのがチーム3役です。キャブテン(CAP)・バイスキャブテン(VCP)・チームスリー(T3)がチーム3役です。チーム経営の運用ポイントは3つあります。1つ目は、部門別採算制度です。豊泉家グループでは「チーム」という小さな単位で経営運営を行い、顧客サービス経営数値を管理改善していきます。このチームの創り方一つで経営の善し悪しが決まります。小さくしてはダイナミックな改善が出来ず、かといって大きくなりすぎると、細部に目が届かなくなります。収入や顧客数フェロ一数において適正な規模を設定することが重要です。2024年度以降は、ライオンと呼ばれる直接顧客に接するチーム以外のフロント部門にもチーム経営を導入し、本格的に全員参加経営を実践し、より良いサービス、経営数値につなげてまいります。2つ目は、豊泉家モラル(考え方)の浸行です。数値管理を突き詰めて採算至上主義になつてしまつと、他チームや周りの業者のことを考えない独りよがりな経営に陥つてしまいます。豊泉家では、自責主義、利他主義、大家族主義を掲げ、チームフェロ一が同じ考え方で自チームとの戦い(自己計画)し、達成を目指し、未達成でも自ら原因を追究し、再挑戦する)を続けることのできる経営を向上してまいります。2025年は豊泉家30周年であると同時に、モラル手帳第6版の改訂時期でもあり、これまでの経験も踏まえ、より一層の豊泉家モラルの浸行に努めてまいります。3つ目は、3役(リーダー)の育成です。豊泉家グループでは経営者意識を持つ人財育成を推進するために、様々な教育研修の機会を設けてい

ます。新入フェロ一からベテランフェロ一に至る迄、適性を見出し能力を伸ばしていくための投資を続けてまいりました。チームにおける3役の役割を果たし、新たなリーダーを育成するシステムを構築し、時流に合わせた運用改善を継続してまいります。この先の日本は少子高齢化による顧客労働力不足に陥ることが明確です。また、インフレに伴う物価高騰で、生活も苦しくなります。豊泉家グループでは「全フェロ一物心両面しあわせを探究する」フェロ一経営理念の実現の環として、すでに2020年度を起点として、10カ年で年間所得5割増しを目指した賃金向上を実践してまいりました。高い目標ではありますが、全フェロ一、特に2030年以降の次世代フェロ一の為にも不退転の決意をもって実現してまいります。全フェロ一の皆様と一緒「豊泉家チーム経営を創新し、豊泉家チーム」に「徹底した財源である「ケイソネ」(経常収支差額)または「経常利益」を向上してまいります。全フェロ一の皆様、また豊泉家大家族会の皆様のご理解、ご指導、ご支援の程よろしくお願ひ申し上げます。

CCRC豊泉家 芦屋山手 エントランスロビーにて



「自立・自由度の高いフェロ一で 社会に貢献する」
2024年(令和六年)元旦
豊泉家グループ代表 会長 田中 成和

豊泉家グループ代表 会長 田中 成和

HCC北緑丘

秋の音楽祭

11月18日(土)、19日(日)の2日間に分けて、特別養護老人ホーム豊泉家 北緑丘にて、『秋の音楽祭』を開催いたしました。

演者様には、平成笹川一座様とアンサンブルパレット様の二組にお越しいただきました。平成笹川一座様には、歌やピアノ演奏、ギター演奏を披露いただき、「懐かしい歌やね」と一緒に歌いながら盛り上がりました。

アンサンブルパレット様には、コントラバスとピアノ演奏を披露いただきました。皆様コントラバスを見て「大きい楽器やね」と驚かれています。ピアノ演奏の中でも皆様様が特に喜ばれていたのがラジオリオ探の演奏で、一緒に来ていた演者様のお子様たちが、実際にラジオリオ探を披露してくれました。「かわい〜♪」「毎日これで体操したい!」と皆様とても楽しんでおられる様子でした。

とても綺麗な音色を聞き、懐かしい歌を歌い、愉しく体を動かして、皆様の笑顔がたくさん見ることができた素敵な音楽祭となりました。今後皆様様に楽しんでいただける企画を考えてまいります。

記者・北村 美果



HCC桃山台

ニコニコフェスタ

11月19日(日)豊中市立新田南小学校の体育館にて、「ニコニコフェスタ」が開催されました。今年もニコニコ明けという事もあり、地元自治会や、新田南小学校の生徒の皆様がこの日の為に、様々な作品を出展しており、たくさんのお手で賑わいを見せておられました。

桃山台コミュニティからもご入居者合作の巨大ちぎり絵と書道を展示いたしました。今年のご入居者をお連れしての展示会となり、皆様で作成した展示品を見て大変感動されておられました。これからもコミュニティの中だけではなく、地域に発信していく活動を行っていきたく思います。

記者・浅井 隆太



HCC住之江

秋祭り

11月13日(月)に豊泉家桃山台秋祭りを開催いたしました。アシスタックドリビングホーム豊泉家 桃山台では、秋の音楽鑑賞としてマリリンバ二重奏とトロンボーンアンサンブルをお楽しみいただきました。ケアハウス豊泉家 桃山台では、昭和の世界観を体験していただきました。黒電話やちゃぶ台などの昔懐かしいアイテムで昭和の部屋を再現したり、メロコやこま、紙風船などの昔遊びコーナーでフェローとご入居者との白熱した対決が繰り広げられていました。

桃山台では、秋の味覚として「和菓子処 喜楽」の職人をお招きし、練り切り作りを体験していただきました。午後には生憎の天気ですが、気温も下がっていることから、ゴールデンルームコミュニティホール、デルームの3会場をZOOMで中継し、エンタメやフェローの出し物をご利用の皆様楽しんでいただきたまいました。男性フェローによる「ハカ」、女性フェローによるミュージカル「鶴の恩返し」、新卒フェローによる「ソーラン節」、特別エンタメとしてヴァイオリンとピアノの三重奏をお楽しみいただきました。秋らしく良かったという嬉しいお言葉をいただきました。これからも皆様四季を感じていただけるように尽力してまいります。

記者・摺石 奈々



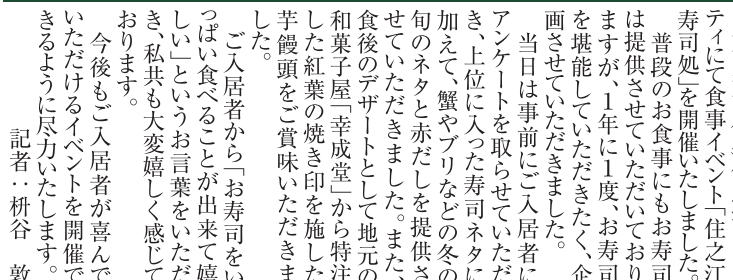
HCC住之江

寿司処住之江

11月18日(土)住之江コミュニティにて食事イベント「住之江寿司処」を開催いたしました。普段のお食事にもお寿司は提供させていただいておりませんが、1年に1度、お寿司を堪能していただきました。企画させていただきました。当日は事前にご入居者アンケートを取らせていただき、上位に入った寿司ネタに加え、蟹やブリなどの冬の旬のネタと赤だしを提供させていただきました。また、食後のデザートとして地元産の和菓子屋「幸成堂」から特注した紅葉の焼き印を施した芋饅頭をご賞味いただきました。



ご入居者から「お寿司をいっぱい食べることが出来て嬉しい」というお言葉をいただきました。私共も大変嬉しく感じています。今後もお入居者が喜んでいただけるイベントを開催できるように尽力いたします。



記者・栢谷 敦

HCC住之江

声優祭「Autumn Festival」

10月11日(土)に声優祭り「Autumn Festival」を開催いたしました。午前には棒サッカークロリティー、詰め物競争を行い、各チーム総合優勝を目指して競い合いました。棒サッカークロリティーは、日頃のアクティビティでの練習成果を思う存分発揮され白熱した戦いに！試合会場が熱気立つほど、熱い試合となりました。昼食は豚肉の朴葉味噌焼きをご提供。栗ご飯など秋の味覚をお楽しみいただきました。午後の部では、各々種目競技後ドリフやクイズをお楽しみしながら召し上がりました。スウィーツはいただきました。スイーツは焼きいも、ぜんざい、カボチャカステラなど数種類をご用意。皆様、ホクホクしながら召し上がっていました。

当日は事前にご入居者アンケートを取らせていただき、上位に入った寿司ネタに加え、蟹やブリなどの冬の旬のネタと赤だしを提供させていただきました。また、食後のデザートとして地元産の和菓子屋「幸成堂」から特注した紅葉の焼き印を施した芋饅頭をご賞味いただきました。

記者・石倉 萌



HCCチャレンジド

第69回豊中市美術展

10月25日(水)〜29日(日)に開催されました、第69回豊中市美術展にて、2年ぶりに陶芸クラブにて作成した作品を出展させていただきました。そして、10月27日(金)にジョブワークカレッジクラブの会員の皆様と豊中市文化芸術センターへ行ってまいりました。展示会場に到着し、自分たちが作った作品が展示されているのを見つけると、笑顔で「本当にある!」「すごく嬉しい!」等、たくさんのお声がありました。他の方が展示されている作品もたくさん見学する事で刺激を受け、創作意欲がますますかきたてられていたかと思えます。

来年度以降も陶芸作品だけでなく、絵画などたくさんの方の作品を作り上げて展示会に出展していきましょうね。記者・高崎 孝宜



HCCキッズクラブ

お手掘り(おん)

11月の製作ではお芋を作りました。大きな筆を使ったり、大胆に手のひらを使ったりしながら、大きな模造紙をみんなでお芋色に染めていきました。絵の具が乾いたら、新聞紙を丸めたものを包んでサツマイモが完成。2歳児クラスでは、毛糸をグルグルと巻き付けました。玄関に様々な形のサツマイモが並びました。数日後いつもの公園にお散歩に行くと、お砂場にお芋のツルらしきものを発見!みんなでお芋を合わせて「ヨイシヨイシ」とツルを引っ張ってみると、たくさんのお芋が出てきました。「おいもさん、出てきたよ!」とお喜びの子もたくさん。出てきたお芋を不思議そうに眺める子、大事そうにずっと抱えている子、見てみて「お友だちと見せ合いたい」する子など、様々な反応を見せてくれました。その日の給食のデザートには手作りスウィートポテトが登場。お口いっぱい頬張って「おいもさん、おいしい!」と、とても幸せそうなお子様たちでした。

今後もお入居者が喜んでいただけるイベントを開催できるように尽力いたします。

記者・中村 宏美



2023年11月度
フェロー大賞 月間賞

豊泉家フェロー大賞

2023年4月よりケアハウス豊泉家桃山台が1チーム体制となり、自身の人柄やマネジメント力を発揮しながら大きなチームの経営運営に前向きに取り組みました。

2023年度についても22期のMP達成、23期については大志賞を受賞し、その成果も見られました。運営面では1チームに当たらずから見えてきたケアハウスの課題について真摯に取り組み、ともにR&D本職の出場も果たしています。経営、運営の良し、バランスが保たれ、人財育成も確実に行うことができ、見本となるCAPである点などが高く評価されました。



社会福祉法人 福祥福祉会
桃山台コミュニティ
ピーチフォレスト
向後 育子キャプテン

ACC(介護)ドメイン

2023年7月より若屋コミュニティのソーシャルワーカーとして主にショートステイを担当しています。地域等からの相談に積極的に対応するなど、ご利用者ご家族、CPCとの信頼関係を構築し、ショートステイの利用者が当初の月間延べ100名程度から今では月間延べ200名程度までに増えました。ショートステイを通じて豊泉家を広く知っていただき、ナースিংホーム及び若屋コミュニティに貢献していることが高く評価されました。



社会福祉法人 福祥福祉会
戸屋コミュニティ
コミュニティフロント
江森 千登世フェロー

HCC(家縁)ドメイン

豊泉家スポーツフェスタでは初参加ながら堂々たる司会からスポーツフェスタを盛り上げ、周りからも「司会が良かった」との声も多数いただきました。また担当している北緑丘コミュニティにおいても、現場客の目線に立ったサービス提供に努めています。



NPO法人SG博友会
豊泉家コミュニティクラブ
北村 美果フェロー

SDG(ソーシャル)グループドメイン

病院の医療材料、SPD、院内物品管理業務を中心に担当しており商品の統一化、入れ替えの提案を行い経費削減につながる取り組みを進めています。また現場フェローと連携しSPD(院内物品管理)業務の適正在庫の見直しを行うことで業務の簡素化を目指す取り組みにも力を入れている点などが高く評価されました。



株式会社 豊泉家
サンライフ
稲田 純フェロー

第79回豊泉家
クォーター
カンファレンス

開催日: 2023年11月17日(金)
会場: アニスタッドリビタホーム
4階ホール
豊泉家桃山台
他Web開催
今回の研修では「モラロジ」を基本とした事業の在り方「等のモラル、心臓リハビリテーションの展開、認知症コンプレックス等、多くの分野の様々な内容についてお話いただき、参加者にとりて非常に学びの多い場となりました。

講師名(敬称略)	所属	講話タイトル
富士 俊隆	公益財団法人モロロジー-道德教育財団 生涯学習講師兼IBD研究所モロロジー-事務所	「道德と経済は一体」
渡邊 憲一	渡邊憲一税理士事務所 税理士	「税に関する話題」
後藤 葉一	公立八鹿病院 特任内科主任部長	「心臓リハビリテーションの展望- エビデンス・運動処方・疾病管理」
阿久根 賢一	社会福祉法人福祥福祉会 理事長	「認知症コンプレックス」

若屋市フリン作戦に参加!

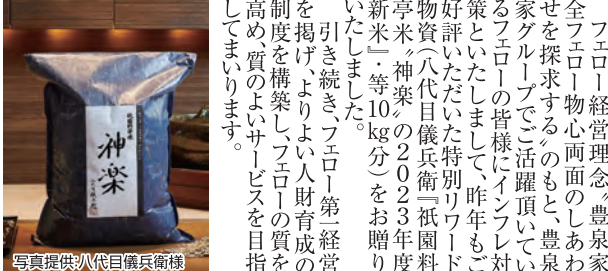
11月19日(日)若屋市介護サービス事業者連絡会主催「第5回クォーター作戦」に参加いたしました。若屋市のご所の皆様と交流することができました。今後も、この縁を大切に、地域の皆様に還元できるように活動してまいります。記者・竹林 晃



大阪ケアウィーク2023
「認知症セミナー」にて
阿久根理事長が登壇されました

豊泉家グループの「認知症セミナー」の反響を知ったイベント主催者より社会福祉法人福祥福祉会 阿久根理事長に、セミナー登壇の依頼をいただきました。ご報告いたします。講演日時: 11月29日(水) 15時~16時
【講演タイトル】
「場内・場外・場外」の認知症と関わったノウハウをお伝えします。

特別リワード 感謝の気持ち
大切なフェローの皆様へ
フェロー経営理念「豊泉家全フェロー物心両面のしあわせを追求する」のもと、豊泉家グループでこの活躍頂いているフェローの皆様により、昨年もお好評いただいた特別リワード(賞金)8代目儀兵衛「祇園料亭米」・等10kg分)をお贈りいたしました。



TUNAGU GARDEN 千歳台
街びらきセレモニー
11月7日(火)に、複合施設「TUNAGU GARDEN 千里藤白台」(吹田市藤白台5丁目(国循跡地))にて街びらきセレモニーが開催されました。豊泉家グループの代表として、豊泉家グループの代表 発戦略室 加藤篤志 哉室長とACCドメイン 福井良幸 幸部長が参加されました。

第8回 偲ぶ会

11月11日(土)医療法人成和会ほうせんか病院 4階ロビーホールにて、「第8回偲ぶ会」を開催いたしました。偲ぶ会とは、この1年の間にほうせんか病院で最期を過された患者様のご遺族を対象とした会です。今年度の偲ぶ会には29組39名のご家族にお越しいただきました。黙祷後、入院中に撮影させていただいたお写真のスクリーンを上映し、ご家族の皆様一人一人の想いを胸に故人を偲んでいただきました。

ご家族を代表してスピーチをいただきましたが、コロナ禍の中で面会ができたこと、ほうせんか病院のフェロー、またボランティアに対して「本当に親身にしていただいた」と感謝のお言葉を頂戴いたしました。フェロー、またご家族同士の歓談の時間には、日々の辛いお気持ちやうれしかった思い出をたくさんお話いただきました。また、ほうせんか病院緩和ケア病棟に対して「たくさん感謝のお言葉も頂戴しました。今後もフェロー一同ほうせんか病院の患者様に少しでも穏やかに過ごしていただけるよう努めてまいります。記者・清水 謙介

DWIBS 全身がん健診
ってどんな検査?
医療法人成和会ほうせんか病院健診センターより「DWIBS 全身がん検査」についてお知らせです。
DWIBS(ドゥワイブス)とは、検査方法の一種で、検査をお受けいただく上では、「絶飲食なし」「検査薬の注射もない」「放射線による被ばくも少ない」待機時間として注目されています。また、糖尿病のためにPET検査ができない方も検査可能となっております!
がんは「早期発見」「早期対策」が重要な病気です。そのためには様々な検査を複数行うよりも「一度に全身のがん検査ができるDWIBS検査」は、とても時短になります。検査時間は、なんと約30分。前後に説明や検査着のお着替えがありますが、それでも全てが45分程度で終了、検査結果は後日郵送いたします。土日祝日を除く、平日朝9時受付、16時診察開始までの終日で受け付けております。
詳しくはこちらまで
ほうせんか病院健診センター
TEL:072-164417111
健診メニューの一部を茨木市ふるさと納税のお礼品としても出品しています。詳しくは「さつこ」のほうせんか」で検索してください!
記者・ほうせんか病院健診センター

「認知症家族の会」第20回グリーンオアシスの会

11月15日(水)ケアハウス豊泉家桃山台6階ミニミニティホールにて「グリーンオアシスの会」を開催いたしました。



第一部の社会福祉法人福祥福祉会阿久根賢一理事長による「認知症講座」では、本年度より2023年3月31日発行の「認知症パラダイムシフト」究極の「HCC」を創造する「ケアメソッド」を教材として、講話をいただいております。

今回は第2章「新たな認知症ケアを知る」から、常識をつくり出す3つの「思考のクセ」「メンタルモデル」について学びました。

HCCチャレンジド 第4回豊泉アウトドアフィールド 箕面大滝ハイキング

11月30日(木)に第4回豊泉アウトドアフィールドとして、HCCチャレンジドクラブの皆様と箕面大滝にハイキングに行ってみました。

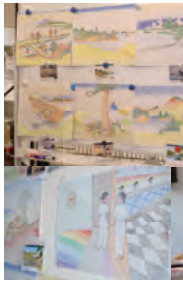


当日は天気にも恵まれ、木々の葉が赤や黄色に色づいてきた様子に皆で眺めながらハイキングをお楽しみいただきました。

途中、少し疲れた様子のご利用者に対して、別の利用者の方が大丈夫?がんばろう!と励まし合っていました。

HCCスカイクラブ 「色鉛筆アート展」を開催

ほうせんか病院 4階緩和ケア病棟にて、11月21日(火)12月3日(日)の期間で患者様の色鉛筆画を展示する「色鉛筆アート展」を開催いたしました。



今回は、葛飾北斎の「富嶽三十六景」を模写した36作品をメインに、2回に分けて展示させていただきました。

色鉛筆では版面とは同じ色が出せないこと、力が入らないため軽いタッチになるとお話しいただきましたが、そのためかとても優しい雰囲気で見つめた方の気持ちも温かくなるとは思っています。

第11回棒サッカー大阪大会

11月22日(水)棒サッカーの日に、豊泉千里体育館にて「第11回棒サッカー大阪大会」を開催いたしました。



今年大会は平均年齢86歳、最高年齢100歳の参加者を含め総勢約200名の方にご参加いただきました。

当日は、オープニングにガンバ大阪様より、ガンバボーイとチアダンスが応援に華がつけられました。

Table with 4 columns and 3 rows showing tournament results for various divisions (A, B, Challenge) and winners.

を感じさせないパワフルなシュートが飛び交う、白熱した試合の連続でした。また、今年も多くメディアに取材いただきました。

Recruitment information for various roles like Care Worker, Nurse, and Physiotherapist, including contact details and QR codes.

Advertisement for recruitment, featuring a cartoon character and text about job opportunities and benefits.

Advertisement for recruitment, featuring a cartoon character and text about job opportunities and benefits.

Advertisement for 'oshiete yatakun!' featuring a cartoon character and text about services and support.

Advertisement for 'あけましておめでとうございます' (Happy New Year) featuring a photo of a man and text about company news and events.